

2023 ボルトガル(ブラヤ・デル・レイ&リスボン)ゴルフ9日間 (4R付/添乗員同行)  
円安の逆風下の海外旅行ですが、今お勧めはボルトガルです！ デラックスホテルに滞在しながら、首都リスボンと大西洋沿岸のリゾート・ブラヤ・デル・レイに滞在し、温暖な気候、おいしい食事、めぐまれたゴルフコースでのプレーをご堪能ください。

行程	日付	発着地		時刻	交通機関	摘 要	食 事		
1	8/21(月)	東京・大阪	発	夜	航空機	空路、乗り継ぎ便にて、ポルトガル・リスボンへ ＜機内泊＞		機	
2	8/22(火)	リスボン ↓ ブラヤ・デル・レイ	着	昼	専用バス	着後、ブラヤ・デエル・レイのホテルへ (約1時間) ＜ブラヤ・デル・レイ泊＞	機		
3	8/23(水)	ブラヤ・デル・レイ	滞在		シャトル	ウエストクリフスGCにてプレー (電動カート利用/セルフプレー) (片道約10分) ＜ブラヤ・デル・レイ泊＞	○		
4	8/24(木)	ブラヤ・デル・レイ	滞在		シャトル	ブラヤ・デル・レイGCにてプレー (電動カート利用/セルフプレー) (リゾート隣接) ＜ブラヤ・デル・レイ泊＞	○		
5	8/25(金)	ブラヤ・デル・レイ ↓ シントラ・ロカ岬 ↓ リスボン			専用バス	午前、世界遺産・シントラ & 欧州最西端の ロカ岬観光 午後、リスボン市内観光の後ホテルへ (約6時間程度) ＜リスボン泊＞	○	○	
6	8/26(土)	リスボン	滞在		専用バス	オィタヴォスデュエンスGCにてプレー (電動カート利用/セルフプレー) (片道約30分) ＜リスボン泊＞	○		
7	8/27(日)	リスボン	滞在		専用バス	ペーニャロンガ・アトランティコGCにてプレー (電動カート利用/セルフプレー) (片道約40分) ＜リスボン泊＞	○		
8	8/28(月)	リスボン	発	午後	航空機	午前、ホテル発、リスボン空港へ (約15分) 空路、乗継便にて帰国の途へ ＜機内泊＞	○	機	機
9	8/29(火)	東京・大阪	着	夕刻		着後、通関の後、解散	機		

利用予定航空会社 エミレーツ航空、日本航空、全日空、トルコ航空、ブリティッシュエアウエイズ  
利用予定ホテル ブラヤ・デル・レイ：ブラヤ・デル・レイ・マリオット・ゴルフ&ビーチリゾート (3泊)  
リスボン：NHコレクション・リスボア・リベルダーデ (3泊)  
○募集人数 10名 (最少催行人数 6名)・添乗員同行 ○食事(朝食6回・昼食1回/機内食除く)

【ご旅行代金】 (東京発着) 465,000円 (大阪発着) 485,000円  
【一人部屋追加代金】 86,000円(6泊分)  
【ビジネスクラス追加代金】 420,000円(東京・大阪同額)  
※日本国内空港施設使用料・観光税、欧州出国税、燃油サーチャージ合計で129,130円～141,280円が別途必要となります。(2023年1月現在)  
【ご旅行代金に含まれるもの】  
①日程表記航空機往復エコノミークラス航空運賃 ②日程表記6泊分宿泊代金(2名1室利用) ③朝食6回・昼食1回  
④日程表記4ラウンドのゴルフプレー代金 ⑤日程表記の移動費用 ⑥観光に係る費用 ⑦添乗員同行費用 ⑧海外手配保険料



株式会社トラベルパートナーズ  
観光庁長官登録旅行業第1023号 (社)日本旅行業協会正会員  
〒103-0012 東京都中央区日本橋蛸屋町2-9-8  
Daiwa日本橋蛸屋町ビル4F  
Tel:03-5645-3511 Fax:03-5645-3775  
E-mail: toiwase@travelpartners.jp  
URL http://www.travelpartners-japan.com

8月のボルトガルの気候 (リスボン)  
(最高気温)28℃ (最低気温)18℃  
降雨日数 2日(1か月のうち)

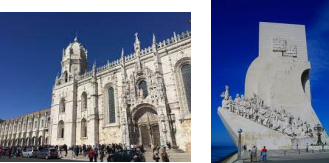


シントラ 8世紀にムーア人により建設された都市で、シントラ宮殿、ペーナ宮殿、ムーアの城跡、レガイラ宮殿からなる。1995年「シントラの驚くべき景観」としてユネスコの世界遺産に登録。



ロカ岬 リスボン都市圏にあるヨーロッパ大陸最西端の岬。ボルトガルの詩人、ルイス・デ・カモンイスによる「ここに地終わり海始まる」の碑が有名

☆ウエストクリフスGC 太平洋に面したシルバーコーストに沿って広がるシーサイドリンクス。ローリングフェアウエイとサンドデュエーンズが特徴。18H 2017年開場 シンシア・ダイ設計  
☆ブラヤ・デル・レイGC 大西洋を臨む多くのホールから雄大なショットが楽しめます。アンジュレーションの強いグリーンと深いバンカーが特徴。18H 1997年開場 カベル・ロビンソン設計  
☆オィタヴォスデュエンスGC ボルトガルNO1ランクのコースで、リンクスとウッドランドの特徴を併せ持ち、チャレンジングはホールが続きます。18H 2001年開場 アーサー・ヒルズ設計  
☆ペーニャロンガ・アトランティコGC 多くのトーナメントに利用され、適度のアップダウンと多くの池、バンカーが配置されたリスボンを代表するコース。27H 1992年開場 R.T.ジョーンズJr設計



リスボン市内観光 ジェロニモス修道院(世界遺産)、ベレンの塔(世界遺産)、4月25日橋、発券のモニュメント、アルファマ地区、バティスデベレン(エッグタルト賞味)等へご案内をいたします。